

熊本県ゲートキーパー養成研修事業

(実施期間) 平成 22 年度～

(基金事業メニュー) 人材養成事業

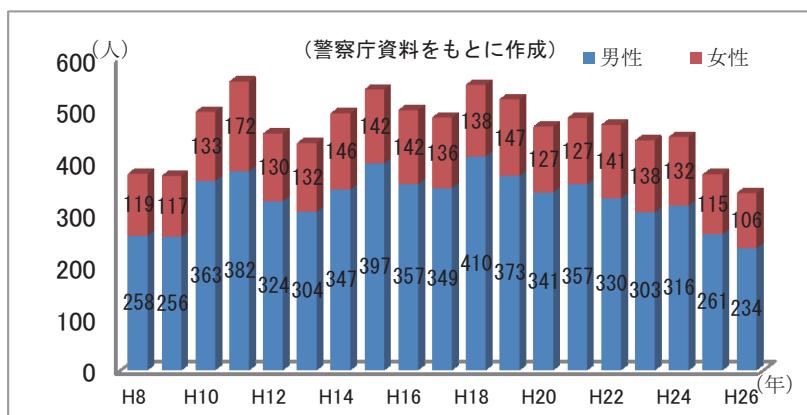
(実施経費) 平成 26 年度 1,840 千円 (実施主体) 熊本県精神保健福祉センター
(1,840 千円)

【事業の背景・必要性】

熊本県では、一人でも多くの県民の「いのち」を守るため、平成 17 年～21 年の 5 年間の平均自殺死亡率を 28 年までに 20% 以上減少させることを目標に、23 年 3 月に熊本県自殺対策行動計画を策定し、体系的に施策を進めている。この中で熊本県精神保健福祉センター（以下、「当センター」）では、自殺予防に関わるゲートキーパーを計画的に養成し、保健所や市町村へ研修の企画実施を呼びかけ、県内各地に出向き、人材育成・技術支援を行っている。

【地域の特徴・自殺者数の動向】

熊本県では平成 10 年に 373 人から 496 人に急増し、以後、11 年の 554 人を最高に毎年 400 人超えで推移していた。25 年は 9 年以来 16 年ぶりに 400 人を下回り減少率は全国 1 位となり、26 年はさらに減少して 340 人となった。男女別では、男性が全体の約 70% を占めており、年代別では 40 代～50 代の中高年と、高齢者が多い。



平成 25 年 年齢階級別人口 (人)		
年少人口 (0～14 歳)	生産年齢 (15～64 歳)	老人人口 (65 歳以上)
247,205	1,064,935	489,355
年齢構造係数 (総人口に対する割合) (%)		
13.7	59.1	27.2

人口動態調査
(熊本県健康福祉部健康福祉政策課)

【事業目標 事業内容】

1. ゲートキーパー研修会（実施主体：保健所・市町村等）

自殺の危機にある人へ初期介入として、自殺のサインに気づき、危険性を評価し、相談者を適切な機関につなげていくための知識・スキルを習得することを目的に研修会を開催している。

2. ゲートキーパー講師養成研修（実施：熊本県精神保健福祉センター）

当センターのゲートキーパー養成研修パッケージや内閣府作成のテキストと DVD を活用実践できる地域講師を養成している。 養成者数（平成 23 年：35 名 24 年：58 名 25 年：95 名 26 年：58 名）

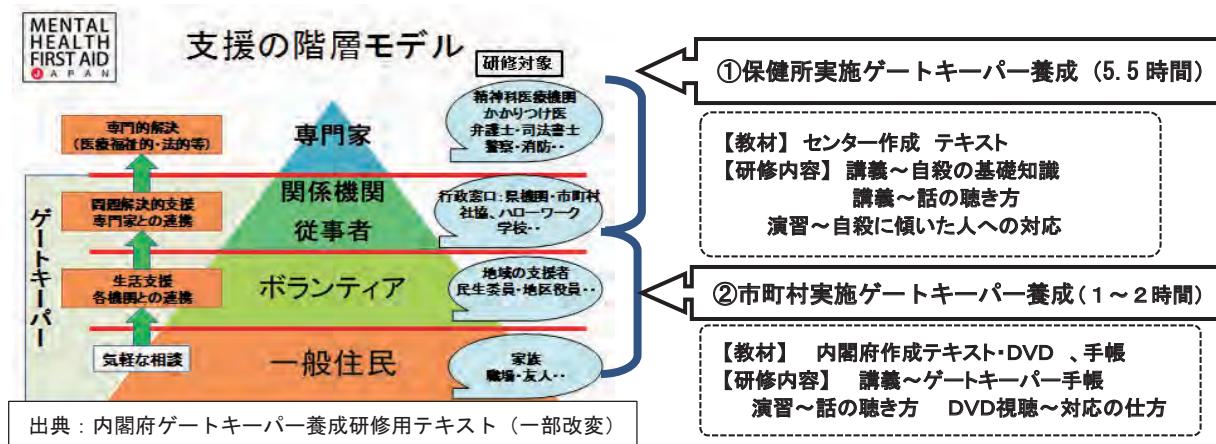
【事業実施にあたっての運営体制】

保健所や市町村のゲートキーパー養成研修では講師として、当センター職員と地域講師と一緒に研修を実施している。

3 早期対応の中心的役割を果たす人材を養成する⑧

【事業の工夫点】

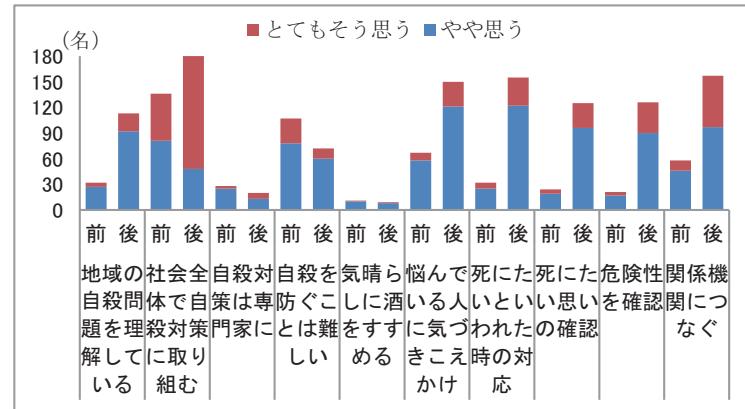
ゲートキーパー養成では、保健所圏域や市町村等によって対象者や求められる役割が異なるため、研修内容等をすみわけしながら研修体系を構築してきた。また当センターは研修の企画の段階から実施までを通して、保健所・市町村の担当者や研修講師へのバックアップを行っている。



【事業成果及び評価、今後の課題、その他特筆すべき点】

保健所の実施しているゲートキーパー養成研修の受講者数は、平成23年度末の240人から27年度末までに840人へ増やすことを目標としているが、26年度末で857人と目標の達成に至っている。

また、平成25年度県内10圏域保健所で実施したゲートキーパー養成研修受講者212名に対して研修前後での理解度がどのように変化したか10項目でアンケート調査を実施した。（回答率88.7%、回答者188名）。すべての項目において研修を受けたことにより、理解度の向上を認めたが、その中でも特に「悩んでいる人に気づいて声をかけることができる」「死にたい思いを確認できる」「危険性を確認することができる」「関係機関につなぐ」という項目で大きく変化が見られていた。アンケートの回答には、実際に自殺の危機にある人を評価し、医療機関につないだ事例の報告も複数あり、この取組が熊本県の自殺者数減少に寄与している可能性が示唆された。



一方、市町村の実施状況は年々増えてきてはいるが全体の約1/3にとどまっている。未実施の理由として「知識不足」や「研修のイメージがわからない」「企画ができない」ということが多く挙がっている。そこで26年度には地域で市町村等が主体的に自殺対策事業の企画・立案・実施ができるよう自殺対策企画研修会を開催した。今後も保健所と連携をしながら実施に向けての働きかけを行い、自殺対策の人材育成ができるよう支援していきたい。

(問合せ先) 熊本県精神保健福祉センター

TEL: 096-386-1255

E-mail: seishinhose@pref.kumamoto.lg.jp

URL: http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_9278.html